

## 事業所自己評価シート

作成日	令和 4 年 11 月 5 日
事業所名	小規模多機能ホーム すまいる

評価者の区分	
① 管理者	1 人
② 当該事業所での実務経験年数が1年以上のスタッフ	12 人
③ 当該事業所での実務経験年数が1年未満のスタッフ	0 人
合計人数	13 人

### 【設問の評価について】

- A : よくできている
- B : なんとかできている
- C : あまりできていない
- D : ほとんどできていない

### 【設問の回答について】

番号に色が付いている設問について、評価者の区分が③に該当するスタッフは回答対象外となっています。

設問		事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）
		回答状況				
		A	B	C	D	
前回の目標	1	前回の課題について取り組み、目標を達成できたか。				利用様に合った対応を目指し少しでも笑顔が多くなる様に意識したが、重度の方への介護が多く、全体的な対応が不十分となる事もあった。 スタッフ個々の観察力と理解力は徐々に増えて来たが、まだ情報の共有が効果的に出来ていない。
		①	1			
		②	8	2		
		③				

設問		事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）		
		回答状況						
		①	A	B	C	D		
生活の支援	2	利用者の情報や日々の様子について、ミーティング等を通じて共有できているか。	①	1				毎日の申し送り（ノト）により、介護方針の変更等の情報や共有を図っている。
			②	11	1			
			③					
	3	利用者や家族等からの要望を把握できているか。	①	1				その都度対応をしているが、コロナ禍にて、ご家族様と直接お会い出来る方が限られ、要望を充分お聞出来ていない。
			②	7	5			
			③					
	4	訪問や通いでの声かけや気遣いができているか。	①	1				スタッフも声掛けする様にしており、訪問や送迎時には、ご家族様にも問題が無いか等の声掛けを必ずしている。
			②	10	2			
		③						
5	利用者や家族等との円滑な関係作りができているか。	①	1				面会は控えて頂いているが、ご希望があれば、ガラス越しの面会を行っている。 コロナ感染予防策にて、 機会は少ないが、問題や検討内容によっては、自宅へ訪問したり、弊社に来て頂く機会をもうけている。	
		②	7	5				
		③						
6	ケアプランで位置づけられた利用者の目標等を意識できているか。	①		1			月に1回の会議にて、翌月の変更事項や、実施されていない内容について、全員で確認し周知しているが、日々の業務内において意識出来ない事もある。	
		②	6	6				
		③						
7	利用者の自宅での生活の様子(趣味や生活スタイル、家族構成等)を把握できているか。	①	1				利用開始時にフェイスシート等の情報から得る情報と、実際に接して得る情報を、全員で共有できる様にスタッフルームに張り出している。自宅での様子に関しては、通いノートを活用するべく用意して、ご家族様からの情報収集に努めている。	
		②	9	2	1			
		③						
8	利用者の状況に合わせた食事や入浴、排泄等の介護ができているか。	①	1				食事に関しては、摂取状況の観察から、利用者様に合わせた形態や、器具を選択し使用状況の観察をしながら、随時変更をしている。排泄に関してもその方のリズムの把握をし、声掛け・誘導・介助を行っている。入浴は2回/週で予定しているが、汚染時や、通院等の予定で変更も必要時行っている。	
		②	12					
		③						
9	利用者の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有し、即時的に支援できているか。	①	1				その都度共有しているし、対応方法を検討し支援につなげている。	
		②	9	3				
		③						

設問		事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）		
		回答状況						
		①	A	B	C	D		
多様性のある支援	10	通い、訪問、宿泊の回数等は利用者や家族等のニーズに応じて適切なものになっているか。（利用者の状態に合ったものか。）	①	1				利用者様やご家族様のご希望に沿うようにしており、可能な限り変更に応じている。
			②	11	1			
			③					
	11	その日・その時の利用者の状態や要望に合わせて柔軟な支援ができているか。	①	1				その日の利用者様の反応や、身体的状況に合わせて、休息等をとって頂いている。
			②	7	5			
			③					
12	事業所内での支援に限らず、民生委員や地域の資源を活用した支援を行っているか。	①			1		初期利用開始にあたり、地域包括、知人等と連携するが、方向性が決まると、関りは極端に少なくなる。利用者様によっては、ふれあい収集等の利用継続しています。	
		②	7	2	3			
		③						
連携・協働	13	運営推進会議を年6回以上開催して地域の意見等を聞く機会を確保しているか。	①		1			コロナ禍にて、会議の開催はしていないが、書面にて資料をお届けし、質問・ご意見を受付るべく説明しております。
			②	3	2	3	4	
			③					
	14	地域の各団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントを把握し、積極的に参加しているか。	①			1		コロナ感染予防にて、参加していないが、条件的に可能なお神輿の訪問等は受け入れをしている。
			②		2	4	6	
			③					
	15	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の事業所)と必要に応じて協力しているか。	①	1				看取り時の往診や、歯科往診、訪問看護、福祉用具の利用は継続的に行っている。
			②	10	2			
			③					
	16	事業所は訪問しやすい雰囲気になっているか。（高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れているか。）	①			1		コロナ禍にて、利用者様の面会はガラス越しとなっているが、町内会の役員の方の訪問して下さいますが、他は遠慮して下さい。
			②	3	1	4	4	
			③					

設問			事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）	
			回答状況					
			①	A	B	C	D	
運営	17	【管理者】勤務体制や休憩室等を整備し職員が十分な休憩や休暇を取得できるよう配慮しているか。	①	1				翌月の休日希望を提出してもらい、それに沿ってシフトを決めているし、有休消化もしてもらっている。
		【スタッフ】勤務体制について、十分な休憩や休暇を取得できているか。	②	12				
			③					
	18	【管理者】職員が意見や要望を伝えやすいよう職場環境等に配慮しているか。	①	1				双方で配慮している。
【スタッフ】事業所の管理者等に意見や要望を伝えることができるか。		②	12					
		③						
19	利用者や家族、地域住民等から意見や要望等を受け付け、改善する体制が整備されているか。	①		1			地方にお住まいのご家族様には、何かの機会に電話での連絡になるが、この時に簿要望当を伺っている。なかなか地域の方の要望等は、お聞きする機会が無い。	
		②	10	2				
		③						
20	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っているか。	①			1		コロナ禍にて、積極的な事は出来ていないが、弊社周囲のごみ拾いや、排水口の枯葉撤去を行った。	
		②	4	2	2	2		
		③						
非常災害時の対策	21	【管理者】災害マニュアル等を整備し、職員に周知しているか。	①	1				会社全体のマニュアルもあるが、毎年小規模独自のマニュアルの見直しと再確認の為、年間の社内研修課題としている。
		【スタッフ】災害マニュアル等を把握しているか。	②	10	2			
			③					
	22	【管理者】災害に関する訓練や研修等を行っているか。	①	1				年に2回は避難訓練を実施しているし、社内研修も行っている。
【スタッフ】災害に関する訓練や研修等に参加しているか。		②	11	1				
		③						
23	【管理者】緊急マニュアル等を整備し、職員に周知しているか。	①	1				会社全体のマニュアルもあるが、毎年小規模独自のマニュアルの見直しと再確認の為、年間の社内研修課題としている。	
	【スタッフ】緊急マニュアル等を把握しているか。 (利用者の容態が急変した場合等の対応方法を把握しているか。)	②	9	3				
		③						
24	【管理者】緊急時に関する研修等を行っているか。	①	1				社内研修の課題として、年1回は行っている。	
	【スタッフ】緊急時に関する研修等に参加しているか。	②	11			1		
		③						

設問		事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）		
		回答状況						
		①	A	B	C	D		
衛生管理	25	【管理者】衛生マニュアル等を整備し、職員に周知しているか。 【スタッフ】衛生マニュアル等を把握しているか。	①	1				会社全体のマニュアルもあるが、毎年小規模独自のマニュアルの見直しと再確認の為、年間の社内研修課題としている。
			②	12				
			③					
衛生管理	26	【管理者】感染症予防・まん延防止に関する研修等を行っているか。 【スタッフ】感染症予防・まん延防止に関する研修等に参加しているか。	①	1				社内研修で年1回以上は行っているが、社外に関しては、コロナ感染予防にて受けてもらっていない。
			②	11			1	
			③					
質の向上	27	【管理者】職員が研修(職場内、職場外)に参加できるよう勤務体制等に配慮しているか。 【スタッフ】研修(職場内、職場外)に参加できているか。	①			1		希望があれば配慮しているが、コロナ感染予防策を講じてもらっている。
			②	10		1	1	
			③					
	28	【管理者】職員がキャリアアップに向けた資格取得等の取り組みができるよう配慮しているか。 【スタッフ】キャリアアップに向けた資格取得等の取り組みができているか。	①	1				希望があれば配慮しているが、キャリアアップに意欲的なスタッフが少なかった。
			②	4	1	4	3	
			③					
29	【管理者】薬の管理や服薬介助の方法等について整備し、職員に周知しているか。 【スタッフ】薬の管理や服薬介助は適切に行えているか。	①	1				薬の管理については、看護師が行っており、服薬介助の方法や注意事項に関しては、社内研修に組み入れて行っており、急を要する場合に関しては、申し送りや送りノートを通して周知している。	
		②	11	1				
		③						
30	【管理者】転倒や誤食等の対策(見守り方法等)を整備し、職員に周知しているか。 【スタッフ】転倒や誤食等の可能性がある利用者を把握して適切な見守りが行えているか。	①	1				利用者様の理解力が減退してきており、リスクが高くなって来ている為、社内研修でも周知しているが、転倒に関してはまだまだ、個々のスタッフのスクマナージメントが出来ていなかった。	
		②	7	5				
		③						
31	【管理者】外出や帰宅願望が強い利用者の対策(見守り方法等)を整備し、職員に周知しているか。 【スタッフ】外出や帰宅願望が強い利用者を把握して適切な見守りが行えているか。	①	1				認知症の周辺症状の一つであり、研修を通して対応方法等の情報交換や周知を行っているが、見守りが不十分な時が見られた。	
		②	8	4				
		③						
32	【管理者】職員に事故事例と再発防止策について周知しているか。 【スタッフ】事故事例と再発防止策について情報共有ができているか。	①	1				事故発生時に、管理職やヒヤリハット委員会のメンバーを中心に、直ぐに原因と対策を検討し、近々の会議において報告と再発防止策について周知している。	
		②	12					
		③						

設問		事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）	
		回答状況					
		①	A	B	C	D	
人格の尊重	33 身体拘束が行われていないか。	①	1				厳禁とし、行っていない。
		②	12				
		③					
	34 虐待やそれに準ずる行為が行われていないか。	①		1			身体的虐待はないが、時折離れた所から、大きな声で声掛けをする場面があった。
		②	11	1			
		③					
	35 利用者の羞恥心やプライバシーに配慮した声かけができているか。 （人前かつ大きな声で身なりの汚れ、着衣の乱れ、尿意及び便意等の声かけを行っていないか。）	①	1				排泄に関しては、記号でスタッフ間で確認しており、汚染時は随時交換している。 誘導時には稀に声が大きい事がある。
		②	8	4			
		③					
	36 適切な個人情報の管理ができているか。 （法人や事業所としての規約、守秘義務の誓約、個人情報利用の同意、その他取扱いに係るルール等が定められているか。）	①	1				雇用契約時に同意を得ており、新人マニュアル、社内研修項目にも組み込んで、毎年研修を行っている。
		②	11	1			
		③					